

親子聖書日課

[日]偉大なる神を人間が知ることは、不可能ではありません。「知恵と啓示との霊」が与えられるなら、神を深く知ることができます。「心の目を開いて下さるように」祈り求めましょう。全てを支配される主が、上尾教会を満たされることを知なのです。

[月]私達は争うために造られたものではありません。「善い業のために」愛し合い、助け合うために造られました。そのために、主の十字架が必要でした。自分の力では善い業はできませんが、主を信じるなら、誰でも「善い業を行って歩むのです」

[火]真の平和は、人間の努力だけでは造り出せません。「キリストは私達の平和」主にあって平和は造りだせます。主が十字架の死によって、「敵意という隔ての壁を取り壊し」て、人と人とを和解させ、復活の命に生きる者にして下さいました。

[水]神の「秘められた計画(ミステリー)」は、主が来られたことによって、聖霊によって明らかになりました。この計画は、キリスト者に啓示された「主の救いの全貌」で、上尾教会にも託されました。人間の計画は変わりますが、主の計画は永遠です。

[木]教会が成長すれば、色々な働きができ、大いなる御業を見ることができます。その為には、一人一人の信仰が成長することです。いつまでも霊的幼子であってはいけません。「主の満ち溢れる豊かさ」を頂いて、霊的成人になりましょう。

[金]神が自分のものとして聖霊によって保証された私達が、自分勝手に生きれば、聖霊を悲しませるだけです。保証と中身が違っては、誰からも信頼されません。聖霊の助けを頂き、主の心をわが心として、心の底から新たな生活を送りましょう。

[土]月が太陽の光に照らされて輝くように、私達も主の光に照らされてこそ、輝いて生きるのです。光の子として、「何が主に喜ばれるかを吟味し、主の御心が何であるかを悟って」歩みましょう。そのために、御言葉に聴き従い、祈ることが大切です。



NO.1985 2026.10/11-17

名前

	聖書	問 題	答 え
日	エフェソ 1:15-23	何を開いてくださるよう に、と祈るべきですか。	
月	2:1-10	事実、あなたがたは、恵み により、何によって救わ れましたか。	
火	2:11-22	実に、キリストは私たち の何ですか。	
水	3:1-21	どんな計画が啓示によ って、私に知らされました か。	
木	4:1-16	あらゆる面で頭である キリストに向かってどう していきますか。	
金	4:17-5:5	何を悲しませてはいけ ませんか。	
土	5:6-33	何の子として歩むべき ですか。	
感想と祈りの課題			

